

令和7年7月1日

事業報告

講座名	第1回「明日にきらめけ！維新アカデミー事業」 講師：末永有紀様(フラワーコーディネーター)
日時・場所	令和7年6月29日(日)13:30～16:00 YMfg 維新セミナーパーク103研修室
参加者数	25名 (岩国市2名、下松市3名、光市3名、宇部市1名、山口市17名、 防府市5名、長門市1名) 学年別(小3:6名、小4:6名、小5:3名、 小6:4名、中1:3名、中2:2名、中3:1名)

1 概要

本事業は、県内の小中学生(小3から中3)を対象として、下記を目的とし、6月29日(日)に実施した。

<目的>

県内の専門的分野で活躍している憧れの大人との協働的な学びにより、ふるさと山口への誇りと愛着を高めるとともに、子どもたちの目指す目標に向けて志を高め、自らのキャリアを構築する力を育成する。

(1) 講話(13:35～14:00)

講師の末永有紀先生が現在の仕事に就くまでの職歴について説明された後、現在の仕事のやりがいなどについて話があった。児童生徒向けにわかりやすいパワーポイント資料を準備しておられ、小学校3年生から中学校3年生という年齢幅の広い対象にも十分対応できる資料であった。特に、花の仕事といっても様々な仕事内容や職業があり、個々の特技や性格などによって適した職業などがあるという興味深い話があった。児童生徒にとっては、将来の職業選択のヒントを得ることができたのではないかと感じた。



(2) ワークショップ(14:10～15:40)

ワークショップでは、最初に講師の先生から美しいフラワーアレンジメントを創作するためのいくつかの要素の説明があった。また、茎の切り方などの説明があったのち、たくさんの種類の花から自分の気に入った花を選び、各自が作品作りに挑戦した。独創的な作品が多くみられ、講師の先生の助言も参考にしながら、集中して取り組んでいた。



また、参加者の保護者の方にもフラワーアレンジメント体験の機会を提供していただき、保護者の方も真剣に作品作りに挑戦している姿が印象的であった。



(3) 振り返り(事後アンケートより)

最後に、末永先生が残った花を使って即興で花束を作られ、参加者へのサプライズプレゼントがあり、会場は大変盛り上がった。

代表生徒の感想・お礼の言葉では、花の生産から流通までの話や自分に合った職業のを見つけ方が参考になったこと、フラワーアレンジメントでは色味や高低を意識して作品作りに取り組んだことなどが発表され、講師の先生への感謝の言葉を述べていた。

- ・花の色にばらつきがあっても、最後にはきれいにまとまるんだと思いました。花屋さんで働くのも、いろんな人にきれいな花を届けるって素敵なことだからいいなと思いました。
- ・私は「花」で世界とつながることができ、いろいろなことができるんだと思いました。
- ・花のさし方や切り方のコツを教えてくださいありがとうございます。朝ぜったい水やりをします。
- ・将来、花屋さんになることが夢なので、大会とか仕事内容を知ることができて良かったです。